

学生の学習を促進する少人数演習型授業のためのコースデザインワークショップ 実施要項

1. 主 催

北海道大学 高等教育推進機構高等教育研修センター, 国際本部留学生センター

2. 日 時

平成27年12月5日(土) 12:00~16:30

3. 趣 旨

少人数演習型授業においては、しばしば学生同士のディスカッション、プレゼンテーションなどが取り入れられ、教員による講義中心ではなく、学習者中心の授業が行われているが、ディスカッションやグループワーク等を取り入れさえすれば、即座に学生の学習が促進されるわけではない。教員は、学生がディスカッションに必要なスキルや知識を学習し、他人のプレゼンやグループでの役割等を参考に、自ら学習を深めていくことを期待している。

しかしながら、このような期待を学生に伝えるだけではなく、上手く授業の中に組み込み、15回の授業を通して学生の学習を促進するようなコースデザインになっていることが重要である。

そこで、参加者が自身の授業シラバスを持参し、15回の授業計画を見直して、より効果的な学習者中心のコースになるようブラッシュアップを行う機会として、当ワークショップを開催するものである。

4. 場 所

北海道大学高等教育推進機構S講義棟S5講義室

5. 対 象

本学教員及び北海道地区FD・SD推進協議会加盟校の教員(先着50名)
(特任教員等任期付き教員を含む)

6. プログラム

11:30 受付開始

12:00 開会挨拶(小河原義朗北海道大学国際本部留学生センター准教授)

12:10 オリエンテーション

12:30 レクチャー①「コースデザインの方法」

(山本堅一北海道大学高等教育研修センター特任准教授)

13:00 ワーク①「コースデザインを見直す」

13:40 休憩

- 13:55 レクチャー②「学生の学習を促進する手法」
(山本堅一北海道大学高等教育研修センター特任准教授)
- 14:25 ワーク②「授業に学生の学習を促進する手法を取り入れる」
- 14:55 共有, フィードバック
- 15:15 休憩
- 15:30 ワーク③「シラバスのブラッシュアップ」
- 16:00 共有
- 16:30 終了

7. 注意事項

担当している少人数演習型授業のシラバスを持参の上, ご参加ください。